

## 参考文献(東京地裁 専門委員制度検討委員会)

令和4年4月現在

| 番号 | 文献名                                     | 編著者              | 出版社     | 備考  |
|----|---|------------------|---------|---|
| 1  | 『一問一答平成15年改正民事訴訟法』                      | 小野瀬厚＝武智克典編著      | 商事法務    |   |
| 2  | 『条解民事訴訟規則』(増補版)                         | 最高裁判所事務総局民事局     | 法曹会     |   |
| 3  | 『コンメンタール民事訴訟法Ⅱ』(第2版)                    | 秋山幹男ほか           | 日本評論社   |   |
| 4  | 「専門委員の活用状況について」判タ1373号39頁               | 平野麻耶             | 判例タイムズ社 | 最高裁民事局において実施した、全国的な専門委員制度の利用状況に関するアンケート結果をまとめた論稿  |
| 5  | 「座談会・専門委員の活用について」判タ1373号4頁              | 山本和彦ほか           | 判例タイムズ社 | 研究者及び実務家による、専門委員制度の利用の実情に関する座談会   |
| 6  | 「専門委員の関与のあり方」判タ1351号4頁                  | 林圭介              | 判例タイムズ社 | 専門委員の行う「説明」概念の検討を踏まえ、具体的な関与モデルを示した論稿  |
| 7  | 「東京地裁知的財産権部における専門委員活用の実情について」判タ1384号13頁 | 菊地絵理             | 判例タイムズ社 | H25刊行。刊行当時の東京地裁知的財産部における運用を紹介した論稿   |
| 8  | 「大阪地裁における専門委員と裁判官のパネルディスカッション」判タ1371号4頁 | 百谷要一ほか           | 判例タイムズ社 | H24刊行。刊行当時の大阪地裁の民事通常事件における専門委員制度の運用について議論したもの   |
| 9  | 「医療訴訟の審理運営指針(改訂版)」判タ1389号5頁             | 東京地方裁判所医療訴訟対策委員会 | 判例タイムズ社 | H25刊行。刊行当時の東京地裁医療集中部の運用を紹介した論稿で、専門委員の活用状況にも触れられている。                                       |
| 10 | 『医療訴訟ケースブック』                            | 森富義明・杉浦徳宏ほか      | 法曹会     | H28刊行。専門委員を活用した事件がモデルケースの一つとして紹介されている。  |
| 11 | 『専門訴訟講座②・建築訴訟』(第2版)483～494頁             | 松本克美ほか編[日下部克道執筆] | 民事法研究会  | H25刊行。建築関係訴訟における専門委員の活用について説明されている。   |
| 12 | 『LPシリーズ・建築訴訟』61～63頁、405～407頁、416～424頁   | 小久保孝夫＝徳岡由美子編著    | 青林書院    | H27刊行。大阪地裁建築専門部の裁判官による執筆で、建築訴訟における専門委員の関与につき、9よりもやや詳しい説明がある                               |
| 13 | 『改訂版 知的財産訴訟の実務』                         | 知的財産裁判実務研究会・編    | 法曹会     | H26刊行。知財高裁における専門委員の関与の仕方等が紹介されている。  |
| 14 | 『Q&A建築訴訟の実務－改正債権法対応の最新プラクティス－』616～630頁  | 岸日出夫ほか編          | 新日本法規   | H2刊行。東京・大阪の建築専門部の裁判官による執筆で、建築訴訟における専門委員の関与や、事案に適した専門委員がいない場合の方策、専門委員による説明の記録化について説明されている。 |